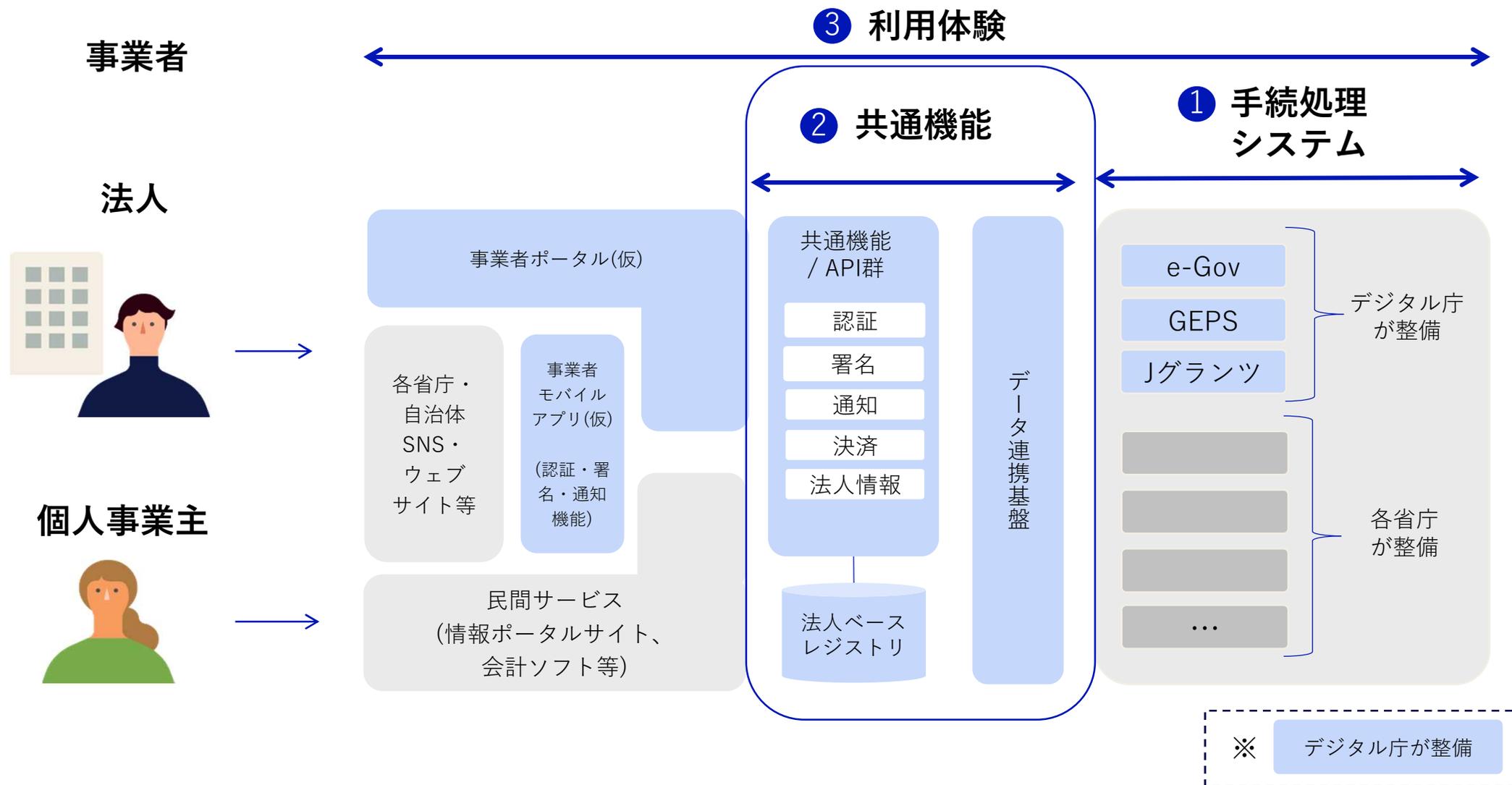


# 事業者向け行政手続システム整備に向けた調査について

# 事業者手続タスクフォース（旧デジタル臨調作業部会で発表）

事業者向けの行政手続システムについて全体整理を進める



# 事業者向け行政手続の全体像整理に向けた調査実施ご協力をお願い (第一回本省庁連絡会議で発表)

- ◆ 各省庁の事業者手続のデジタル化の支援を行うために、まずは**現状把握**として各省庁の行政手続や補助金申請の状況を把握するための調査を実施。
- ◆ その上でデジタル庁で整備している**共通機能**（GビズID、Jグランツ、e-Gov等）を活用したデジタル化を各省庁に対して**サポートしていくための整備計画**を整理し、デジタル庁が各省をサポートしながらデジタル化を進めていく道筋を整理する。

## 0.現状の整理

### 手続の現状

- 各省庁でプラットフォームサービスを利用したデジタル化が進行
- 共通機能が認知されておらず、各省庁への導入が進んでいない。
- 行政手続の類型に応じたプロセスの標準化やシステム標準化が実施されていない。
- 費用対効果が合わない手続については、依然として紙で行われている。

## 1. 各省庁への調査

### 各省庁へのアンケート/調査 ※本調査は調査ツール(CRM)を用いて実施

行政手続ID	手続名	実施状況	手続主体	類型	手続要件	手続オンライン	決済要件	交付書類種類
PO001	職員の安全等の確保に関する調査の	1. 実施中						
PO001	労働の確保等	1. 実施中						
PO001	タクシー乗車及びタクシー乗車禁止	1. 実施中						
PO001	一般乗用自動車運送事業の創設	1. 実施中						
PO001	公正な競争環境確保の取組等の	1. 実施中						
PO001	公正な競争環境確保の取組等の	1. 実施中						
PO001	タクシー乗車禁止に関する取組等の	1. 実施中						
PO001	乗用車等の取組等の取組等の	1. 実施中						
PO001	乗用車等の取組等の取組等の	1. 実施中						
PO001	乗用車等の取組等の取組等の	1. 実施中						

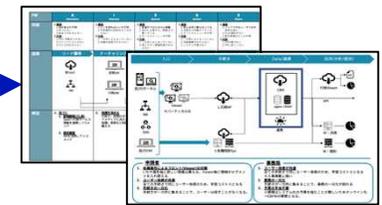
## 2. 調査結果の整理

### 結果の分析

- 各省庁システムでの認証/署名機能実施状況の整理
- 各省庁システムでの共通機能実装状況の整理
- e-Gov電子申請・審査支援サービスと各省システムの違い整理
- 各省庁の行政手続類型化と共通システム化の方向性整理

## 3. 今後の整備計画の策定

- e-Gov・Jグランツの各省庁展開
- GビズID認証/署名の各省庁展開
- 共通機能の各省庁展開
- 将来的なプラットフォーム整理案



# 事業者向け行政手続の全体像整理に向けた調査概要（案）

調査の目的	汎用手続処理システム(e-Gov・Jグランツ)利用や、共通機能(GビズID等)利用による、オンライン化手続数向上、システム新規開発・運用コストの低減、事業者の利便性向上を目的とする、ニーズの調査	
対象者	主要行政機関および関連部署。行政手続・補助金関連の担当者や意思決定者	
対象手続	R3行政手続棚卸結果およびその後の横断調査を元にした、民間事業者が手続主体の行政手続。民間事業者を対象に実施されている補助金事業	
主な質問内容	<b>行政手続</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 手続類型</li><li>2. 本人確認要件</li><li>3. 決済要件</li><li>4. 添付情報要件</li><li>5. 処理件数規模</li><li>6. 手続オンライン化検討状況</li></ol>	<b>補助金</b> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 本人確認要件</li><li>2. 添付情報要件</li><li>3. 処理件数規模</li><li>4. 補助金オンライン化検討状況</li></ol>
調査方法	オンライン形式(調査ツール利用)	
結果の活用方法	調査結果よりニーズや課題を把握し、今後の共通機能およびシステム提供計画を策定	

# 事業者向け行政手続の全体像整理に向けた調査のスケジュール（案）

- ◆ 2024年1月第2週の実務担当者会合にて、本調査における詳細な流れをご説明。
- ◆ 2024年1月第3週をめぐり、各省庁の行政手続や補助金を対象に本調査を開始。
- ◆ 2024年3月第3週をめぐり、各省庁の原課の入力を完了（予定）。



**デジタル庁**  
**Digital Agency**